

各団体の令和4年度の主な取組及び令和5年度計画

医療保健分野

一般社団法人 安芸地区医師会	2
一般社団法人 安佐医師会	4
一般社団法人 広島市医師会	5
一般社団法人 広島県歯科衛生士会	7
公益社団法人 広島県栄養士会	8
公益社団法人 広島県看護協会	9
広島市域薬剤師会	11
広島市歯科衛生連絡協議会	13

職域保健分野

独立行政法人 労働者健康福祉機構 広島産業保健総合支援センター	15
広島商工会議所	17
広島中央労働基準監督署	17

医療保険者

健康保険組合連合会 広島連合会	18
全国健康保険協会 広島支部	19
広島県国民健康保険団体連合会	20

健康づくり分野

一般社団法人 広島県生活衛生同業組合連合会	22
一般社団法人 広島県精神保健福祉協会	22
一般社団法人 広島市食品衛生協会	22
公益財団法人 広島原爆障害対策協議会	23
特定非営利活動法人 日本健康運動指導士会広島県支部	25
特定非営利活動法人 ひろしまレクリエーション協会	27
広島県禁煙支援ネットワーク	28
広島県スーパーマーケット協会	28
広島市スポーツ推進委員協議会	28

地域団体

公益財団法人 広島市老人クラブ連合会	29
社会福祉法人 広島市社会福祉協議会	30
特定非営利活動法人 広島市公衆衛生推進協議会	31
広島市学区体育団体連合会	32
広島市子ども会連合会	32
広島市地域女性団体連絡協議会	33
広島市民生委員児童委員協議会	33

医療保健分野

【一般社団法人 安芸地区医師会】

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針①	がん ○ 学術講演会の開催 ・日時: 令和5年1月26日(木) ・演題: 肺癌免疫療法のマネジメントのポイント ・講師: 県立広島病院 呼吸器内科 主任部長 石川 暢久 先生	学術講演会の開催
	循環器疾患 ○ 学術講演会の開催 ・日時: 令和4年5月26日(木) ・演題: ビッグデータからみるVTEの現状とAIの可能性 ・講師: 徳島大学病院 循環器内科 楠瀬 賢也 先生	学術講演会の開催
	糖尿病	学術講演会の開催
	COPD	学術講演会の開催
基本方針②	次世代 ○ 学校医委員会の開催(令和4年度3回開催) ○ 運動器検診検討委員会の開催 ○ 海田町の小中学校及び坂町の中学校姿勢(脊柱側弯症)検診の応援医師の調整及び実施 ○ 第9回安芸地区医師会・教育委員会連絡協議会 ・日時: 令和4年10月31日(月) ・内容: ①運動器検診実施結果 ②3Dバックスキャナー ③聴覚健診におけるオージオメータの重要性 ④HPVワクチン定期接種の積極的勧奨再開に寄せて ⑤各市町の教育委員会の連携 ○ 安芸地区学校医・養護教諭連絡協議会の開催 ・日時: 令和5年2月2日(木) ・内容: 特別講演 演題: 「小児の新型コロナウイルス感染症について」 講師: 広島市立舟入市民病院 小児科 岡野 里香先生	令和4年度と同様
	働く世代 ○ 産業医・衛生管理者等研修会の開催 ・日時: 令和4年11月10日(木) ・内容: 講演Ⅰ 演題: 最近の労働衛生行政 講師: 広島中央労働基準監督署 署長 横山鉄幸 講演Ⅱ 演題: 特殊健康診断について 講師: 広島産業保健総合支援センター 産業保健相談員 吉永 光一郎先生 ○ 安芸地区産業保健推進協議会の開催 ・日時: 令和4年11月10日(木) ・内容: 1) 安芸地区産業保健推進協議会の運営 2) 広島地域産業保健センター健康相談窓口業務及び 呉市個別訪問指導の実施報告 3) 次回開催日と研修テーマ ○ 広島地域産業保健センターの相談窓口業務の開催 ・日時: 毎月第4木曜日 13:30～15:30(令和4年度実施回数 22回)	令和4年度と同様

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針② 高齢世代	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広島市在宅医療・介護連携推進事業への協力 平成27年度より安芸区地域保健対策協議会が実施している上記事業について、推進委員会、多職種連携の研修会、資源マップの作成、市民公開講座等を協力・実施している。 ○ 居宅介護支援事業の展開 在宅介護が必要な地域住民が安心して在宅療養ができるよう、介護保険の趣旨にしたがってケアプラン作成し、サービスの提供・確保を通して、地域住民の健康福祉の増進を図る。 地域の要介護者の介護支援を実施する目的で、府中町、海田町、熊野町に居宅支援事業所を展開して介護認定審査申請書の作成やケアプラン作成等の介護支援事業を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域支援事業への協力 (左記事業について、各市町と連携をとりながら協力していく。) ○ 居宅介護支援事業の展開 ○ 学術講演会の開催
基本方針③	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広島市在宅医療・介護連携推進事業への協力 平成27年度より安芸区地域保健対策協議会が実施している上記事業について、推進委員会、多職種連携の研修会、資源マップの作成、市民公開講座等を協力・実施している。 ○ 広島市在宅医療・介護連携相談支援窓口運営事業 平成28年度より、広島市委託事業として上記事業を受託し、平成29年1月より「安芸地区在宅医療・介護連携支援センター」を開設した。在宅医療・介護連携支援センターは、医療と介護の連携に係る業務を担う機関として、地域の在宅医療・介護連携を支援する相談窓口の運営を行い、地域の医療・介護関係者、地域包括支援センター等からの、在宅医療・介護連携に関する事項の相談の受付を行っている。また、必要に応じて、退院の際の地域の医療関係者と介護関係者の連携の調整や、患者・利用者又は家族の要望を踏まえた、地域の医療機関等・介護事業者相互の紹介を行う。 令和元年9月より、主治医・副主治医制を導入した。 趣旨・概要については下記のとおり。 【趣旨】 在宅医療の場に於いては、自宅での療養が理想となっているが、夜間や休日等主治医が対応できない場合に、家族が救急車を要請し、本来希望されない延命・救命処置が施される事例が発生している。また、医師は一人で診療所を運営している事が多く、24時間対応が大きな負担となり、在宅医療に二の足を踏んでいる現状も報告されている。そこで、当医師会員同士の在宅医療代診システムの構築を行い、これらの問題に対応することとした。在宅医療の担い手であるかかりつけ医を支援するため、かかりつけ医や勤務医等の相互連携や協体制を構築する。 今後、増加する地域の在宅医療のニーズに、安芸地区医師会員がストレスなく応えるためのシステムである。在宅主治医の助け合いの精神のもとに成り立つ仕組みであり、会員の皆様方のご協力をお願い申し上げたい。 尚、このシステム構築は、安芸地区医師会における将来の在宅療養ネットワークのルールとして、寄与するものと考えられる。 システム開始後には、急変時の対応の不備など様々な問題点が表出されると考えられるが、事後検討をしっかりと行い適宜マニュアル変更を図っていく、患者や家族、医療従事者にとってより良いシステムになる様努めていく。また、このシステムが十分に活用されることにより、安芸地区の在宅医療、訪問看護のレベルアップと、事前方針決定や事前指示の推進による ACP の醸成などにもつながると考えられる。 【概要】 主治医が対応出来ない(出来そうにない)場合に、バイタルリンク(TEIJIN)の連絡帳機能を活用し、患者(家族)の情報(死亡診断書作成に必要な情報、患者・家族との意思形成、看護サマリー、同意書など)を登録しておき、副主治医が情報を共有・活用することで、患者の希望に沿った質の高い在宅療養を実践する。また、緊急入院が必要な場合には在宅バックアップとして病院地域連携室の協力を得られるようにする。主治医の不在時に、副主治医と訪問看護 St が心理的抵抗なく、患者と家族の今までの診療の流れと信頼関係を損なうことなく緊急時対応に当たることが可能となるシステムである。 安芸地区医師会内を3地域(仮)に分けて、地域ごとに主治医・副主治医グループを作って運用する。副主治医への連絡方法は訪問看護師または介護施設職員などから電話で行う仕組みとなっている。 ○ 広島市地域産業保健センターの相談窓口業務の開催 ・日時:毎月第4木曜日 13:30～15:30 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 広島市在宅医療・介護連携推進事業への協力 左記事業について、各市町と連携をとりながら協力していく。 2. 広島市在宅医療・介護連携相談支援窓口運営事業の実施 3. 広島市地域産業保健センターの相談窓口業務の実施

【一般社団法人 安佐医師会】

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画	
基本方針①	がん	○ 特定健診(安佐南区・安佐北区集団健診) ・72回(安佐南区31回・安佐北区41回) ・5大がん検診の同時実施、日曜健診の実施 ○ 医師を対象とした研修会の開催	令和4年度と同様
	循環器疾患	○ 医師を対象とした研修会の開催 ・安佐学術講演会(一部 Web 講習会) 令和4年7月20日19:00～20:00 「急性心不全治療における最新の話題」 ・安佐学術講演会(一部 Web 講習会) 令和4年8月30日19:00～20:00 「腎性貧血における新たな選択肢」	令和4年度と同様
	糖尿病	○ 安佐地区糖尿病地域連携パスの活用 ○ 医師を対象とした研修会の開催 ・第323回安佐医師会内科会 令和4年9月12日19:00～21:00 「糖尿病診療薬ー百花繚乱ー私の評価」	令和4年度と同様
	SCB	○ 医師を対象とした研修会の開催	令和4年度と同様
基本方針②	次世代	○ 乳幼児健診の実施 安佐南保健センター、安佐北保健センター、高陽出張所での集団健診及び医療機関での個別健診 ○ 小児が罹る感染症の予防接種の実施 ○ 妊婦健診の実施 ○ 常設型オープンスペース育児講座への医師派遣 安佐南保健センター、安佐北保健センターでの育児相談、ミニ講演の開催 ○ 子どもの病気に関する講演会への医師派遣 ○ 医師を対象とした研修会の開催 ・安佐学校保健部会研修会(Web 講習会) 令和5年3月5日9:30～11:00 「学校保健の新たなる対応ーその30ー」	令和4年度と同様
	働く世代	○ 特定健診(安佐南区・安佐北区集団健診) 5大がん検診の同時実施、日曜健診の実施 ○ 医師を対象とした研修会の開催 ・安佐学術講演会(Web 講習会) 令和4年5月18日19:00～20:10 「総合医になって知った機能性ディスペプシア診療の極意」 広島赤十字・原爆病院 循環器内科 部長 岡田武規先生 ・第322回安佐医師会内科会 令和4年7月11日19:00～21:00 「脂質異常症 私のナーンチャッテ治療」	令和4年度と同様
基本方針②	高齢世代	○ 特定健診(安佐南区・安佐北区集団健診) 5大がん検診の同時実施、日曜健診の実施 ○ 高齢者のインフルエンザ、肺炎球菌予防接種の実施 ○ 医師を対象とした研修会の開催 ・安佐学術講演会(一部 Web 講習会) 令和4年11月17日19:00～20:00 「プライマリケア医のためのリウマチ診療～患者さんに安心と適切な治療を提供する～」 ・第321回安佐医師会内科会 令和4年6月13日19:00～21:00 「認知症疾患の診療と最近の話題」	令和4年度と同様

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針③	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広島市域の広島市医師会・安芸地区医師会・安佐医師会の三医師会合同にて、広島市の主要事業に関する要望書を提出(令和4年9月7日提出) ＜令和5年度主要事業に関する要望項目＞ 1. 災害医療救護体制の構築 2. 広島市救急医療体制の拡充への支援 3. 子どもの健全な育ちを保障するための医療制度について 4. 医師会立看護学校への支援 看護師養成に対する総合的な支援 5. 新医師会館整備についての協議 	市町等と連携して適宜実施

【一般社団法人 広島市医師会】

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針①	がん	令和4年度と同様。
	循環器疾患	令和4年度と同様。
	糖尿病	令和4年度と同様。
	COPD	令和4年度と同様。
基本方針②	<ul style="list-style-type: none"> ○ 乳幼児健診、学童検診の実施 ○ 乳幼児への各種ワクチン接種 ○ 学校教職員に対する健康指導 ○ 青少年に対する禁煙教育、性教育の実施 ○ 学童検診の事後処置および精度管理の検討会開催 年度末に書面審議で行う予定 ○ 学校医へ向けての研修会開催 日時: 令和5年2月18日(土) 14:30～ 不登校に係る研修会を開催予定 ○ 予防接種講習会の開催 日時: 令和4年7月8日(金) 19:00～ 演題Ⅰ: 「子宮頸がん予防ワクチンの積極的接種勧奨の再開等について」 講師: 広島市健康福祉局保健部健康推進課 峠保健予防担当課長 演題Ⅱ: 子宮頸がんワクチンで守る、命と子宮 講師: さくらウィメンズクリニック院長 大下孝史先生 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 乳幼児健診、学童検診の実施 ○ 乳幼児への各種ワクチン接種 ○ 学校教職員に対する健康指導 ○ 青少年に対する禁煙教育、性教育の実施 ○ 学童検診の事後処置および精度管理の検討会開催 ○ 学校医へ向けての研修会開催 ○ 発達障害児・者への医療介助支援(サポートブックの活用) ○ 予防接種講習会の開催

項目		令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針②	次世代	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校医部研修会の開催(学校教職員含) 「てんかん重積状態の処置について」 講師:こばたけ小児科皮ふ科医院/ 広島市医師会常任理事 小島 牧人 「コロナ禍の生活とこどものメンタルヘルス」 講師:あおさきこども心療所/ 広島市医師会 学校医委員会委員 梶梅 あい子 	○ 学校医部研修会の開催
	働く世代	<ul style="list-style-type: none"> ○ 検診(特定検診を含む)への受診勧奨および検診の実施 年4回、当会の会員宛て発送物に同封 ○ 食事療法、運動療法の指導 ○ 各種疾患に対する治療および指導 ○ 産業医からの過重労働防止の提言やメンタルヘルス向上への取組 	令和4年度と同様。
	高齢世代	<ul style="list-style-type: none"> ○ 往診、訪問診療の実施 ○ 食事療法、運動療法の指導 ○ 介護予防・日常生活支援総合事業への参加の勧奨 ○ 介護認定審査会への委員派遣 ○ 各種介護事業の実施 ○ 健康づくりに関する講演会等への講師派遣 ○ 高齢者インフルエンザ、肺炎球菌予防接種 ○ 地域ケアマネジメント会議への派遣 	令和4年度と同様。
基本方針③		<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域包括ケアシステム構築へ向けてかかりつけ医の育成と多職種連携を進めていくべき研修会等の開催 ○ 健診受診率向上のための取組 ○ 研修会・講演会等の開催 ○ 病診連携・診診連携の推進 ○ 救急体制の充実・安定稼働 新型コロナウイルス感染症対策として、千田町夜間急病センターに発熱外来を設置し、積極的に唾液 PCR 検査を行うなど、感染症の早期発見に努めた。 ○ 市域医師会災害医療救護計画に基づき、EMIS 活用等の訓練の実践に向けて訓練を実施した。 ○ こども医療費助成制度の見直し要望 ○ 小児在宅医療の充実 ○ 子育て世代包括支援センターの体制整備 ○ 看護師養成所(看護学校)の将来構想の検討 ○ 在宅医療を担う医療人の育成 ○ 新型コロナウイルス感染症に対応するため、2022年も感染症対策体制としてワクチン接種、自宅療養・ホテル療養者対応、アフターコロナ(後遺症、合併症)、会員支援、PCR検査体制を構築し実行している。 ○ 新型コロナウイルス感染症とインフルエンザ同時流行を踏まえ、年末年始に発熱外来を開設した。 ○ 臨床検査センターで、ご利用医療機関の医療従事者を対象に新型コロナウイルス抗体検査を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域包括ケアシステム構築へ向けてかかりつけ医の育成と多職種連携を進めていくべき研修会等の開催 ○ 健診受診率向上のための取組 ○ 研修会・講演会等の開催 ○ 病診連携・診診連携の推進 ○ 救急体制の充実・安定稼働 ○ 市域医師会災害医療救護計画に基づき、EMIS 活用等の訓練の実践 ○ こども医療費助成制度の見直し要望 ○ 小児在宅医療の充実 ○ 子育て世代包括支援センターの体制整備 ○ 看護師養成所(看護学校)の将来構想の検討 ○ 在宅医療を担う医療人の育成

【一般社団法人 広島県歯科衛生士会】

項目		令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針①	がん	<ul style="list-style-type: none"> ○ 歯科衛生士を対象とした研修会の開催 ・日時:令和4年5月29日(日) ・演題:そうだったのか!周術期の口腔健康管理の仕組みと実際 ・講師:東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 生涯口腔保健衛生学分野 松田悠平先生 	
	循環器疾患		<ul style="list-style-type: none"> ○ 歯科衛生士を対象とした研修会の開催 ・日時:令和5年12月(予定) ・内容:循環器疾患と口腔の関わり(仮)
	糖尿病	<ul style="list-style-type: none"> ○ 歯科衛生士を対象とした研修会の開催 ・日時:令和4年6月26日(日) ・演題:歯周病と糖尿病は密に関わるー医科歯科連携の重要性ー ・講師:くりはら歯科医院 院長 栗原幹直先生 	
基本方針②	次世代	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「いい歯の日キャンペーン」事業の実施 ・こども園・幼稚園、子育て支援センターにて、乳幼児や保護者に歯科保健に関する重要性を啓発 ○ 広島市母子保健事業への協力 ○ 小学校でのブラッシング指導 ○ 歯科衛生士を対象とした研修会の開催 ・日時:令和4年10月23日(日) ・演題:昭和平成の常識をアップデート ・令和の最新カリオロジー ・講師:大阪大学歯学研究科予防歯科学 教授 天野敦雄先生 	令和4年度取組の継続
	働く世代	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「意識啓発」事業の実施 ・内容:お口に関わる川柳を募集し、参加者全員に対し歯ブラシを郵送。 ○ 歯科衛生士を対象とした研修会の開催 ・基本方針②次世代と同様。 	未定、一部継続 <ul style="list-style-type: none"> ○ 歯科衛生士を対象とした研修会の開催 ・日時:令和5年5月14日(日) ・演題:歯周病を治す歯周基本治療～症例から学ぶブラッシング指導～ ・講師:池田歯科クリニック 佐藤昌美先生
	高齢世代	<ul style="list-style-type: none"> ○ 訪問歯科衛生士の実態把握のための調査事業の実施 ○ 「高齢者における歯の健康づくり普及啓発」事業の実施 ・老人クラブやサロン等で口腔健康管理に関する知識の普及啓発 ○ 広島市アウトリーチ型オーラルフレイル予防事業の実施 ○ 通いの場等への定期的な講師派遣 ○ 歯科衛生士を対象とした研修会の開催 ・日時:令和5年2月5日(日) ・演題:「口から食べる」を支える舌の役割とトレーニング方法 ・講師:広島国際大学総合リハビリテーション学部 リハビリテーション科 准教授 福岡達之先生 	令和4年度取組の継続と訪問歯科衛生士の実態調査結果の検討 <ul style="list-style-type: none"> ○ 歯科衛生士を対象とした研修会の開催 ・日時:令和5年10月(予定) ・内容:患者との医療面接や保健指導で役立つペップトークについて ・講師:みらいクリニック 今井一彰先生 ○ 歯科衛生士を対象とした研修会の開催 ・日時:令和6年2月(予定) ・内容:摂食嚥下とオーラルフレイルについて

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針③	<ul style="list-style-type: none"> ○ 歯科衛生士の人材育成・確保のための研修会の開催や無料職業相談所「DHバンク」の運営 ○ 広島市アウトリーチ型オーラルフレイル予防事業への歯科衛生士の派遣 ○ 口腔ケアに関する啓発動画 <ul style="list-style-type: none"> ・広島県歯科衛生士会のホームページに掲載 ・タイトル: 県民のみなさまへ“口腔ケアで感染症を予防しましょう!” 	令和4年度取組の継続

【公益社団法人広島県栄養士会】

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針①	がん <ul style="list-style-type: none"> ○ 県民対象 <ul style="list-style-type: none"> ・健康教室、栄養食事指導の開催(栄養ケア・ステーション受託事業) ・エコクッキング講習会の開催(栄養ケア・ステーション受託事業) ・食生活相談(支部事業) ・(市町健康まつり等での栄養相談は縮小開催のため未実施) ○ 管理栄養士・栄養士及び県民対象 <ul style="list-style-type: none"> 「食と健康のセミナー(オンデマンドセミナー)」開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度同様 ・通常開催となれば市町の健康まつり等での栄養相談
	循環器疾患 <ul style="list-style-type: none"> ○ 管理栄養士・栄養士及び県民対象 <ul style="list-style-type: none"> 「食と健康のセミナー(オンデマンドセミナー)」開催 	
基本方針②	糖尿病 <ul style="list-style-type: none"> ○ 基本方針①が、循環器疾患と同様 ○ 管理栄養士・栄養士対象 <ul style="list-style-type: none"> ・「生涯教育研修会」開催(内容:糖尿病性腎症ハイリスクアプローチ他) 	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度同様 ・通常開催となれば市町の健康まつり等での栄養相談
	次世代 <ul style="list-style-type: none"> ○ 県民対象 <ul style="list-style-type: none"> ・栄養・食事指導業務(栄養ケア・ステーション受託事業) ・食生活相談(支部事業) ○ 管理栄養士・栄養士対象 <ul style="list-style-type: none"> ・生涯教育研修会の開催 ・支部事業、職域事業研修会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度同様
	働く世代 <ul style="list-style-type: none"> ○ 県民対象 <ul style="list-style-type: none"> ・栄養・食事指導・健康教室業務(栄養ケア・ステーション受託事業) ・食生活相談(支部事業) ○ 管理栄養士・栄養士対象 <ul style="list-style-type: none"> ・生涯教育研修会の開催 ・支部事業、職域事業研修会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度同様
	高齢世代 <ul style="list-style-type: none"> ○ 県民対象 <ul style="list-style-type: none"> ・企業・他団体・公的機関等からの依頼による健康づくりに関する講演・相談等を実施(栄養ケア・ステーション受託事業) (栄養・食事指導業務、健康教室、介護予防事業) ・高齢者地域栄養ケア事業(広島市、東広島市、廿日市市、呉市受託事業) ・地域ケアマネジメント会議の参加 ・高齢者健康教室(支部事業) ○ 管理栄養士・栄養士対象 <ul style="list-style-type: none"> ・介護報酬改定研修会の開催 ・生涯教育研修会の開催 ・在宅栄養ケア研修会の開催 ・支部事業、職域事業研修会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度同様 ・「栄養の日」本部・支部事業 ・栄養情報の発信、相談の受付

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針③	<ul style="list-style-type: none"> ○ 管理栄養士・栄養士の資質向上のための研修事業実施 <ul style="list-style-type: none"> ・科学技術の進歩、社会環境の変化に対応して市民の健康づくりを適切にサポートできるよう、生涯教育研修や生活習慣病予防、疾病の重症化予防等をテーマとした研修の実施 ・広島県栄養改善学会を開催し、日頃の健康づくり・栄養改善活動の成果発表を行って、健康づくり・栄養改善の評価や技術の推進に貢献 ○ 栄養ケア・ステーション事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・市民や各種団体等の求めに応じ、栄養教育、栄養・食事指導や相談、介護予防、生ごみの削減を目指したエコクッキングによる環境対策事業の展開 ・高齢者地域栄養ケア事業(広島市、東広島市、廿日市市、呉市受託事業) ・飲食店の栄養成分表示に関する相談に応じ、住民の健康づくりを支援 ○ 災害対策事業 <ul style="list-style-type: none"> 災害時に円滑な災害支援活動に取り組めるための体制整備(災害対策委員会設置要綱策定、災害支援スタッフの養成と登録者名簿の作成、災害時支援活動マニュアルの策定、日本栄養士会主催の災害スタッフ研修会への派遣、災害支援スタッフ研修会の開催) ○ 医師会、歯科医師会、看護協会との連携 ○ 各市町、企業などと連携した健康づくり・栄養改善事業の実施 ○ 広島県と連携した健康づくり・栄養改善事業の実施 	・前年度同様

【公益社団法人 広島県看護協会】

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針①	がん <ul style="list-style-type: none"> ○ 看護職を対象としたがん看護に関する研修会の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・緩和ケア ・在宅緩和ケア ・がん化学療法を受ける患者の看護ケア ○ がん検診の啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・市内5支部で開催の「まちの保健室」において乳がん自己検診等について啓発用リーフレット等を配付、説明。 	○ 令和4年度と同様の取組を継続
	循環器疾患 <ul style="list-style-type: none"> ○ 看護職を対象とした循環器疾患に関する研修会の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・心電図の基礎知識 ・慢性心不全患者の理解と看護ケア ・心不全患者の理解と看護ケア ○ 市内5支部で開催の「まちの保健室」において健康チェック(血圧測定等)、生活習慣(高血圧症、脂質異常等)に関する指導を実施 	○ 令和4年度と同様の取組を継続
	糖尿病 <ul style="list-style-type: none"> ○ 「世界糖尿病デー」イベント参加 <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病認定看護師による血圧測定 ○ 看護職を対象とした糖尿病に関する研修会の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病看護の基礎知識 ○ 市内5支部で開催の「まちの保健室」において健康チェック、生活習慣(糖尿病の重症化予防等)に関する指導を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和4年度と同様の取組を継続 ○ 看護職を対象とした研修会の追加 <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病重症化予防研修
	 COPD <ul style="list-style-type: none"> ○ 看護職を対象とした呼吸器疾患に関する研修会の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・呼吸器疾患患者のアセスメントケア ○ 市内5支部で開催の「まちの保健室」において健康チェック、生活習慣に関する指導を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和4年度と同様の取組を継続 ○ 看護職を対象とした研修会の追加 <ul style="list-style-type: none"> ・禁煙支援ナース研修

項目		令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針②	次世代	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小児救急医療電話相談(委託) 平日19:00～22:00 ○ 「子育て応援団すこやか2022」にて育児相談 ○ 看護の出前授業実施 <ul style="list-style-type: none"> ・県内の中学校、高等学校で、助産師などによる命の大切さ、心と体の話等の授業を担当(現在9校で実施済) ○ 看護職を対象としたこどもの健康に関する研修会の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・こどものフィジカルアセスメント 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和4年度と同様の取組を継続 ○ 看護の出前授業について実施を拡大 ○ 看護職を対象とした研修会の追加 <ul style="list-style-type: none"> ・未来のこどもと家族のためのプレコンセプションケア
	働く世代	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市内5支部で毎月1～2回「まちの保健室」を開催 ○ 看護職を対象に、毎月2回「産業カウンセラーによる相談」を開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和4年度と同様の取組を継続
	高齢世代	<ul style="list-style-type: none"> ○ 看護職を対象とした高齢者看護に関する研修会の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者看護の基礎知識 ・認知症高齢者の看護実践に必要な知識 ・看護職員認知症対応力向上研修(委託) ・人生100年時代の働き方とマネープラン～セカンドキャリアに活かす知識～ ○ 市内5支部で毎月1～2回「まちの保健室」を開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和4年度と同様の取組を継続
基本方針③		<ul style="list-style-type: none"> ○ 市内5支部で「まちの保健室」を開催 ○ 新型コロナウイルス感染症関連の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・クラスター発生した医療機関、障害者施設、社会福祉施設等への看護職員の派遣調整 ・ワクチン接種支援等への看護師の派遣調整 ○ 地域の医療機関・福祉施設等における感染症対応力向上のため、感染管理認定看護師を派遣し、施設訪問指導や地域での研修会を開催 ○ 四師会協議会健康寿命延伸に関する「県民フォーラム」の開催協力 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和4年度と同様の取組を継続 ○ 地域における感染管理認定看護師等の派遣体制について拡大を図る

【広島市域薬剤師会】

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針① がん	<ul style="list-style-type: none"> ○ 健康サポート施設としての薬局の活用を推進する ○ ゲートキーパーの養成 ○ がんに関する知識の普及啓発 ○ がんの早期発見、重症化予防 ○ 元気じゃけんひろしま21の広報 ○ 広島県がんサポート薬剤師の積極的な活動 ○ 薬局での禁煙指導 ○ 学校薬剤師による児童、生徒への禁煙・禁酒指導 ○ 学校薬剤師による児童・生徒へのがん教育推進 ○ 薬局での健康手帳の配布 ○ 臨床検査値の活用 ○ 化学療法における「治療日誌」の活用 ○ 緩和薬物療法認定薬剤師の活用 	<p>令和4年度を取組内容に加えて、以下の取組を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各区民まつり等での啓発用リーフレットの配布・相談 ○ やく薬フェスタにて乳がん、子宮頸がん等の健診向上の啓発活動
基本方針① 循環器疾患	<ul style="list-style-type: none"> ○ 薬局での禁煙指導 ○ 健康サポート施設としての薬局の活用を推進する ○ 循環器疾患に関する知識の普及啓発 ○ 高血圧、脂質異常の早期発見、重症化予防 ○ 元気じゃけんひろしま21の広報 ○ 薬局での禁煙指導 ○ 学校薬剤師による児童、生徒への禁煙・禁酒指導 ○ 薬局での健康手帳・血圧手帳の配布 ○ 適正な食事、生活に関するアドバイス ○ 家庭での血圧測定の意義について説明 ○ 臨床検査値の活用 	<p>令和4年度を取組内容に加えて、以下の取組を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各区民まつり等での啓発用リーフレットの配布・相談 ○ やく薬フェスタ、血圧測定ブースにて測定会を行い、高血圧疾患の重要性の啓発を行う ○ ハイリスクアプローチとして、より適切な疾病管理を目的とし、薬局薬剤師と連携した服薬管理のモニタリングや指導を行う
基本方針① 糖尿病	<ul style="list-style-type: none"> ○ 薬局での禁煙指導 ○ 健康サポート施設としての薬局の活用を推進する ○ HbA1c測定により糖尿病疾患の重要性を啓発と対象者には受診勧奨を行う。 ○ 常時HbA1c測定可能薬局の設置を進める。 ○ 糖尿病に関する知識の普及啓発 ○ 糖尿病の早期発見、重症化予防 ○ 薬局での健康手帳の配布 ○ 適正な食事、生活に関するアドバイス ○ 低タンパク食についての知識の普及 ○ 臨床検査値の活用 ○ ハイリスクアプローチ より適切な疾病管理を目的とし、薬局薬剤師と連携した服薬管理のモニタリングや指導を実施 	<p>令和4年度を取組内容に加えて、以下の取組を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ イベントなどで薬剤師会による検体測定室でのHbA1c測定により糖尿病疾患の重要性を啓発と対象者には受診勧奨を行う(開催日 時間 場所 未定) ○ 各区民まつり等での啓発用リーフレットの配布、相談
基本方針① COPD	<ul style="list-style-type: none"> ○ 薬局での禁煙指導 ○ 健康サポート施設としての薬局の活用を推進する ○ COPDに関する知識の普及 ○ COPDの早期発見、重症化予防 ○ 元気じゃけんひろしま21の広報 ○ 薬局での健康手帳の配布 ○ 学校薬剤師による児童、生徒への禁煙・禁酒指導 ○ 禁煙サポート薬剤師の活用 ○ 臨床検査値の活用 ○ お薬手帳の推進(HMネット推進事業を含む) ○ 薬局での禁煙指導 	<p>令和4年度を取組内容に加えて、以下の取組を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各区民まつり等での啓発用リーフレットの配布、相談

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針②	<p>次世代</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校薬剤師による児童、生徒、保護者への健康教室 ○ 健康サポート施設としての薬局の活用を推進する ○ 適正体重に関する知識の普及・啓発 ○ 適正な食事に関する知識の普及・アドバイス(高血圧・糖尿病・腎臓病との関係) ○ 生活習慣病と運動についての知識の普及 ○ 規則正しい生活を過ごす為のアドバイスと適正な服薬指導 ○ こころの健康管理に関する相談窓口の普及 ○ 禁煙指導・キャンペーン(薬剤師禁煙支援アドバイザーの活用) 	<p>令和4年度の取組内容に加えて、以下の取組を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 薬物乱用防止活動(開催日・場所未定)及び、マツダスタジアムのアストロビジョンに、開幕期間中「ダメ。ゼッタイ。」・「NO DRUG、KNOW DRUG」をキャッチフレーズに、薬物乱用防止に関する啓発用のCMを放映 ○ 各区民まつり等での啓発用リーフレットの配布・相談
	<p>働く世代</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 節酒指導と適量指導 ○ 適正な歯科用製品の使用方法や選択についてのアドバイス ○ 歯肉に対する薬の影響についての注意 ○ 元気じゃけんひろしま21の広報 ○ 薬と食物の相互作用についての知識の普及 ○ フットケアについての知識の普及 ○ 広島県がんサポート薬剤師の積極的な活動と育成 ○ スポーツファーマシストの活用 	
	<p>高齢世代</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ お薬手帳の推進(HMネット推進事業を含む) ○ 適正な健康管理による健康寿命についての知識・普及 ○ 介護予防教室等での「高齢者と薬」についての講演 ○ 脳血管疾患や認知症の初期症状、発見についてのアドバイス ○ 介護予防事業のリーフレットの配布 ○ 適正な食事に関する知識の普及 ○ 適正な口腔ケア、嚥下に関する知識の普及 ○ 適正な運動に関する知識の普及 ○ 歯科用製品の使用方法や選択についてのアドバイス ○ 元気じゃけんひろしま21の広報 ○ 薬と食物の相互作用についての知識の普及 ○ フットケアについての知識の普及 ○ 薬剤師禁煙支援アドバイザーの活用 ○ 広島県がんサポート薬剤師の積極的な活動 ○ 必要な衛生材料、福祉用具などについてのアドバイス 	
基本方針③	<ul style="list-style-type: none"> ○ 老人クラブ、介護施設などへの薬の適正使用等講演講師派遣 ○ 「2022 薬局へ行こう！」プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間：10月1日(土)～10月31日(月) ・参加薬局 25薬局 ・健康教室・残薬調査・特定健診啓発等実施 ○ ポピュレーションアプローチ 通いの場への関与 参加者の服薬に関する健康相談等を実施 ○ 薬物乱用防止活動 ○ 学校薬剤師による小・中・高校での薬物乱用防止教育(薬の正しい使い方・飲酒・受動喫煙防止・薬物乱用防止) ○ 老人クラブ、介護施設などへの薬の適正使用等講演講師派遣 ○ 健康サポート薬局において、健康教室の開催を行う 	<p>令和4年度の取組内容に加えて、以下の取組を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ やく薬フェスタにて薬物乱用防止啓発活動を行う ○ 「2023 薬局へ行こう！」プロジェクトについては、健康教室・検体測定室等による検体測定・残薬調査・特定健診啓発等実施(実施期間：未定)

【広島市歯科衛生連絡協議会】

項目		令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針①	がん	<ul style="list-style-type: none"> ○ がんに関連する細菌(ピロリ菌)は口腔内にいることから、口腔ケアの重要性と、唾液中の酵素が食物に含まれる発がん性を減少させることなどを啓発するため、冊子の配布、講演会の開催 ○ がん患者に対しては、抗がん剤治療や放射線治療時に起こる口腔粘膜炎に対しての口腔ケアを、病院と連携して行う 	令和4年度と同様
	循環器疾患	<ul style="list-style-type: none"> ○ 歯周病の刺激により、血管が詰まりやすくなり、心疾患のリスクを高めることを啓発するため、冊子の配布、講演会の開催 ○ 循環器疾患と歯周病の関連についてのアニメーションを用いて普及啓発する 	令和4年度と同様
	糖尿病	<ul style="list-style-type: none"> ○ 歯周病が悪化すると、糖尿病も悪化することから、歯周病の治療の重要性を啓発するため、冊子の配布、講演会の開催 ○ 糖尿病連携手帳を活用し、多職種連携を推進する ○ 糖尿病と歯周病の関連についてアニメーションを用いて普及啓発する 	令和4年度と同様
	COOPD	<ul style="list-style-type: none"> ○ 喫煙により口腔内には、歯の着色や歯肉の変色がおこり、歯科医師は喫煙者を容易に判別出来ることから、歯科医院での禁煙指導の推進 ○ 喫煙と受動喫煙の危険を示した冊子の配布 	令和4年度と同様
基本方針②	次世代	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1歳6か月児健診・フッ素塗布 ○ 3歳児健診 ○ 2歳児フッ素塗布 ○ 妊産婦個別指導追跡調査(母子ぐるみ指導) ○ 広島県産婦人科医会、広島臨床産婦人科医会との連携による妊婦の歯周病予防事業の推進 ○ 産後の産婦における口腔衛生状態の向上に向けた啓発活動 ○ 学校歯科医の研修・支援 ○ 春期定期口腔検診 ○ 秋期臨時口腔検診 ○ 小学校就学時口腔検診 ○ 広島市立保育所・園口腔健診 ○ 「よい歯の集い」の開催 ○ 口腔保健啓発資料(学童期向け)の配布 ○ 広島市学校保健会、広島市食育推進会議、広島市要保護児童対策地域協議会代表者会議への参画 ○ 児童虐待等の防止への貢献 	令和4年度と同様
	働く世代	<ul style="list-style-type: none"> ○ 節目年齢歯科健診のポスターの掲示や、メディア等を通して、45歳に続き55歳の歯科健診も行えるようになったこと、並びに節目歯科健診のワンコイン化のさらなる普及啓発に努める ○ 歯科医院で行う節目歯科健診及び妊婦歯科健診の受診者にデンタルフロスまたは歯間ブラシの指導 ○ 6月の歯と口の健康週間に、おくちの健康を啓発する「おくちの健康展」の開催 ○ 職場での歯科健診及びおくちの健康に関する講演会の実施 	令和4年度と同様

項目		令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針②	高齢世代	<ul style="list-style-type: none"> ○ 介護予防事業に関するリーフレットを節目健診の案内(例えば60、70歳)と共に送付 ○ 公民館やデイサービス等への定期的な講師派遣 ○ 公民館やデイサービス、介護予防拠点等での口腔機能低下予防の重要性の啓発 ○ 各種健康教室へのコラボレーション参加(介護予防教室等への協働参加) ○ 高齢世代への口腔ケアに対応できる人材を育成し、増加する高齢世代に対処できる体制づくりを検討 ○ 「8020」いい歯の表彰式の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 介護予防事業に関するリーフレットを節目健診の案内(例えば60、70歳)と共に送付 ○ 介護予防教室や介護予防拠点、多職種連携研修会等への講師派遣 ○ 介護予防教室や介護予防拠点等での口腔機能低下(オーラルフレイル)予防の重要性の啓発 ○ 多職種連携会議や医療介護連携等多職種協働への積極的な参画 ○ 高齢世代への口腔ケアに対応できる人材を育成し、増加する高齢世代に対処できる体制づくりを検討 ○ 「8020」いい歯の表彰式の開催
	基本方針③	<ul style="list-style-type: none"> ○ 歯科医療施設敷地内の禁煙化の推進 	令和4年度と同様

職域保健分野

【独立行政法人労働者健康福祉機構 広島産業保健総合支援センター】

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針①	<p>がん</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 産業保健関係者に対する専門的研修の実施 生活習慣病が関与するがんの予防や、産業保健分野として特に、職業生活に関連したがんの発症予防のための研修会、また疾病や障害を抱える労働者の治療と仕事の両立支援をテーマとした研修を、産業医、産業保健スタッフ、人事労務担当者等を対象に実施した。 ○ 産業保健関係者からの専門的相談の実施 医学的知見や生活習慣改善、また栄養指導、保健指導等、各専門の産業保健相談員が面談や電話、メール等あらゆる手法により相談対応している。 職業がんの発生予防のための職場の作業環境改善について、実地訪問のうえ助言、支援を行った。 ○ 広報啓発の実施 働く世代から生活習慣を見直し、がんの発生を予防するため、事業主を対象とした啓発セミナー等を実施した。 また、治療と仕事の両立の取組を推進するためにも、早期発見、早期予防の重要性を周知し、がん検診の必要性を発信のうえ受診率向上を図った。 ○ 治療と仕事の両立のための相談の実施 治療を必要とする方が身近に相談できる体制を図るため、県内のがん診療連携拠点病院を中心に、出張相談窓口（県内16ヶ所）を開設している。 がんをはじめとする疾病を抱える労働者が、業務によってがん等を増悪させることなく、また、治療に対する配慮が行われるよう、職場の環境づくりや、企業と医療機関の連携を図り、相談体制の構築を図った。 ○ 小規模事業場での健康相談の実施 産業医の選任義務がない、50人未満の事業場を対象とした、当センター地域窓口（地域産業保健センター）において、健康診断の結果に基づき、医師等により、健康相談・保健指導を実施し、疾病の早期発見、早期治療に結びつけ、重症化を予防するよう働きかけた。 	<p>令和4年度の取組を継続実施していき、働きざかりの世代から生活習慣の改善に取り組み、がん予防と早期発見に努めることができるよう、啓発及び支援者、専門職に対する研修会を、予防的観点から進める。</p> <p>また、職業に起因するがんの発生予防を職場環境づくりから予防に努めるよう、事業主、労務担当者へ働きかける。</p> <p>必要に応じ、がん拠点病院等に対しテーマに即した講師を依頼する。</p> <p>令和5年4月1日より労働安全衛生規則等の一部改正が行われるため、化学物質を製造又は取扱う業務の作業環境管理や作業管理が適正に実施され、発がん性の高い化学物質に対する対応方法や意識啓発を高めるための研修会や実地相談を実施し、職場環境を確認のうえ改善を促す。</p>
	<p>循環器疾患</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 産業保健関係者に対する専門的研修（事例検討会を含む）等、広報啓発の実施 「広島県循環器病対策推進計画」が令和4年度から策定され、計画に基づき「広島県循環器病（脳卒中・心血管疾患）に係る治療と仕事の両立支援セミナー」を広島県と共催により開催し、循環器疾患の治療と仕事の両立支援・就労支援に係る関係者の理解を促進するためのセミナーを開催した。 また、関係者、支援者を対象とした事例検討会を開催し、ペースメーカー埋込術の労働者（患者）の事例を元に、職場での対応や職場環境をどう整えていけば、治療と仕事の両立が行うことができるか、企業や、医療機関、支援者等、様々な所属機関の多職種で検討し、循環器について学びを深めた。 長時間労働や過重労働による、脳・心臓疾患をはじめとする循環器疾患の発生予防に向け、働き方改革関連法を元に、事業主・人事労務担当者等に対して、広報・啓発を行うと共に、働く世代から、望ましい生活習慣病の確立に向け、産業医・産業保健スタッフ向けに研修会を行った。 ○ 小規模事業場への健康相談等の支援 産業医の選任義務がない、50人未満の事業場を対象とした、当センター地域窓口（地域産業保健センター）において、医師による長時間労働者への面接指導を実施するとともに、健康診断の結果についての医師による意見聴取及び、人事労務担当者への助言や、個別事業場訪問による健康相談・保健指導を実施した。 	<p>令和4年度の取組を継続実施する。</p> <p>「広島県循環器病対策推進計画」（令和5年度までの2年間）に基づき、国の「循環器病対策推進基本計画」を踏まえ、循環器病の予防や正しい知識の普及啓発、産業保健に係るサービスの提供の充実に取り組む。</p> <p>長時間労働や過重労働による、脳・心臓疾患をはじめとする循環器疾患の発生予防に向け、事業者団体との共催により事業者や労働者向け啓発セミナーを開催する。</p>

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針①	<p>糖尿病</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 産業保健関係者に対する専門的研修、専門的相談の実施 若い世代から食生活へ関心が行くよう、保健指導を担う専門職や、人事労務担当者を対象に、専門的研修の実施や専門的相談対応を行った。 ○ 小規模事業場への健康相談等の支援 産業医の選任義務がない、50人未満の事業場を対象とした、当センター地域窓口(地域産業保健センター)において、糖尿病が重症化しないよう、医師・保健師等による保健指導を行った。 	<p>令和4年度の取組を継続し、働く世代からのバランスのとれた食生活を意識した生活を送ることができるよう、研修会やホームページ等で広報を行うとともに、既に糖尿病を患っている方へは重症化しないよう、健康相談等を実施のうえ支援していく。</p>
	<p>COPD</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 禁煙指導者セミナーの開催 働き盛り世代の健康を管理する産業保健スタッフや、健診事後指導を担当する保健師等を対象に、「加熱式たばこ」に関する正しい理解と短時間禁煙指導の実際について、広島市、全国健康保険協会広島支部と共催して、研修会を開催した。 	<p>令和4年度の取組を継続し、喫煙による健康障害についての研修会を開催する。 ホームページ等を利用して、世界禁煙デーに合わせるなど、広く啓発活動を行っていく。</p>
基本方針②	<p>働く世代</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 産業医、産業保健スタッフ向け専門的研修及び関係団体、組合等への講師派遣並びに、相談体制の充実 企業が、労働者の健康の保持増進を図り、運動指導、栄養指導、メンタルヘルスケア、保健指導等が適正に実施されるよう、産業医・産業保健スタッフの資質向上のための専門的研修や、経営者、人事・労務管理担当者を対象とした、専門的研修や意識啓発を目的としたセミナーを企画・開催し、職域における健康づくりの普及促進に努めた。 併せて、長期化するコロナ禍において、運動不足からくる健康二次被害を防止するための研修会を充実させた。 「勤務問題」に関し大きな負荷を抱えやすい傾向のある20歳代への対応としてメンタルヘルス対策が重要であることから、若手職員向けメンタルヘルス教育研修を実施した。 生涯にわたる女性の健康を包括的に支援することを通じ、不妊予防に向けた取組を推進する、国が取りまとめた「不妊予防支援パッケージ」に取り組むため、産婦人科医を招聘し、不妊治療と仕事の両立支援を考える研修を開催した。 また、様々な機会を活用し、月経困難症に悩む女性や不妊治療で悩むカップルに対する配慮等、女性の健康課題に対する情報を配信、周知に努め、職場環境の整備、改善を検討するよう、知識の普及と共に、研修会を開催した。 また、職場における相談体制の拡充に向け、当センターに連携コーディネーターを配置し、女性の相談ニーズに対応していった。 ○ 治療と仕事の両立支援出張相談窓口設置の拡充 病気を抱えながら就労している方が、治療を理由に退職することなく、また就労を理由に治療が中断することがないように、普及啓発に取り組むとともに、医療機関と企業が連携できるような相談体制を構築していった。 また、両立支援コーディネーター基礎研修受講を勧め、医療機関だけでなく、事業場において両立支援コーディネーターの配置の拡充に努めた。 また、受講済み者を対象にした応用研修のための事例検討会やコーディネーターが気軽につどえる場の提供をし、県内の連携体制の構築に向けて、取り組んだ。 	<p>令和4年度を継続実施し、働く世代から、生涯を通じた健康の大切さを意識できるよう、運動や食事等の生活習慣において、健康を維持する行動が身に着くように、職場環境改善への支援を行い、企業の健康経営が推進されるよう働きかける。 長引く新型コロナウイルス対策に関して、2次被害が拡大しないよう、コロナ禍における健康課題に対して、より重点的に研修会等を行う。 転倒や腰痛等の行動災害の減少により労働者の健康保持増進を図るため、労働者の健康保持増進の指針に基づく取組として、運動指導等を通じて各事業場への実地相談等、支援を実施する。 不妊予防パッケージについて、女性の健康問題の知見の向上に係る研修を産業保健スタッフ及び人事労務担当者向けに実施するなど、女性の健康課題に対する企業の取組を働きかける。併せて、男性の更年期障害について周知を行う。 また、相談ニーズの対応を充実化させるため、女性健康支援センターと当センター等、関係機関と連携を図れるようにしていく。</p>
	<p>高齢世代</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 産業保健関係者に対する専門的研修の実施 労働者の高齢化に伴い、働く高齢者との区政に配慮した職場を目指し、運動指導担当産業保健相談員による産業保健担当者向け研修「中高年世代の従業員におけるロコモティブシンドローム対策についての運動の推進～筋力低下予防に効果的な運動～」、「理学療法士が教える中高年者の健康づくり」等を開催した。 	<p>エイジフレンドリーガイドライン(高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン)の普及に努め、ガイドラインに沿って、令和4年度の取組を強化、継続実施する。</p>

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針③	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、テレワークやオンライン会議が恒常化してきている中、働く環境が大きく変化したことに対する健康二次被害を防げるよう、メンタルヘルス対策も含め、各種研修会を行った。 ○ 大・中小企業を隔てることなく、全ての企業が、健康経営に取り組み、全ての労働者が健康の保持・増進に関連した各種情報を入手し、自らの健康意識を向上させることができるよう、各事業者団体や労働組合とも連携しながら、各種健康に関する情報の発信を行い、それぞれの企業で健康づくりが取り組めるよう、研修会の開催や講師派遣、メールや電話での相談対応を行った。 	<p>新型コロナウイルスにより職場環境や働き方も多様化しており、特に、コロナ禍において、運動不足からくる生活習慣病予防やメンタルヘルス対策を強化するために、企業とも連携しながら社会環境整備の取組を行う。</p> <p>ギャンブル等依存症対策基本計画に基づき、ギャンブル等依存症に係る研修を実施するほか、相談窓口や依存症についての周知を図る。</p>

【広島商工会議所】

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針② 働く世代	<ul style="list-style-type: none"> ○ 会員事業所に対して、行政や関係機関が主催する健康経営に関するセミナーの周知を図った。 	行政や関係機関と連携し、健康経営の普及促進を図る。

【広島中央労働基準監督署】

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画	
基本方針①	がん	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特定化学物質・石綿作業従事者への特殊健康診断実施指導 ○ リタイヤした特定の有害業務従事者に対して無料で健康診断を実施する健康管理手帳制度の周知 ○ 「事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン」周知 	令和4年度と同様
	循環器疾患	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン」周知 	令和4年度と同様
	糖尿病	<ul style="list-style-type: none"> ○ 職場における特定健診・特定保健指導の普及のための指導 ○ 「事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン」周知 	令和4年度と同様
	SOD	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「職場における受動喫煙防止対策のためのガイドライン」周知 	令和4年度と同様
基本方針②	働く世代	<ul style="list-style-type: none"> ○ 過重労働防止対策の徹底を指導 ○ ストレスチェック制度の適切な実施を指導 ○ メンタルヘルス対策全般の周知、推進を指導 ○ 有害な業務従事者への歯科健診受診を指導 	令和4年度と同様
	高齢世代	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン」周知、就業高齢者へのフレイルチェックの導入勧奨 ○ リタイヤした特定の有害業務従事者に対して無料で健康診断を実施する健康管理手帳制度の周知 	令和4年度と同様

医療保険者

【健康保険組合連合会 広島連合会】

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針①	<p>がん</p> <p>○ 「がん検診へ行こうよ」推進会議(広島県がん対策課)の会員として、傘下の健保組合に向け、年間を通じ、がん検診啓発活動を行う。 ≪内容≫ <u>がん検診の推進と啓発活動</u> ・資料提供 ・HP への各種情報掲載 <u>がん検診の普及啓発</u> ・ポスター掲示(当ビルエントランス他、会員組合への配布)</p>	令和4年度と同様
	<p>糖尿病</p> <p>○ 重症化予防指導の支援事業を実施 ≪事業名≫重症化予防指導支援の共同事業(外部委託) ≪目的≫糖尿病性腎症重症化予防のプログラムを活用することで、保健指導の実施内容等の情報提供について、対象者を介して実施することが可能なことや、生活習慣改善目標を摺り合わせるなど、特定健診・特定保健指導の受診率の底上げに効果を期待するもの ≪参加組合数≫4 組合</p>	令和4年度の効果を検証し、重症化予防指導の支援事業を継続実施する予定。
基本方針②	<p>次世代</p> <p>○ 健康づくりウォーキング ≪目的≫自然豊かな地をウォーキングし、秋の訪れを身体で感じ自然に親しむ。また、家族やグループの交流を深めながら健康増進を目的にウォーキングを楽しむ。 ≪実施場所≫県立もみの木森林公園 ≪実施日≫令和4年10月15日(土) ≪参加組合数≫15 組合</p> <p>○ 軟式野球大会 ≪目的≫会員組合の被保険者の健康増進を目的に軟式野球大会を実施 ≪実施場所≫『中国電力南原グラウンド』 ≪実施日≫令和4年8月27日(土)9月4日(日) ≪参加組合数≫7 組合</p>	令和4年度に引続き、継続実施する予定。
	<p>働く世代</p> <p>○ 健康づくりウォーキング、軟式野球大会 (1)次世代同様 ○ 特定保健指導 ≪事業名≫特定保健指導等支援の共同事業(外部委託) ≪対象者≫・40歳～74歳の特定保健指導対象者 ・40歳未満のメタボ予備軍や通院・服薬中の者を対象とする保健指導 ≪参加組合数≫15 組合</p>	令和4年度の効果を検証し、特定保健指導の支援事業を継続実施する予定。
	<p>高齢世代</p> <p>○ 健康づくりウォーキング (1)次世代同様 ○ 前期高齢者訪問健康指導 ≪事業名≫前期高齢者訪問健康指導支援の共同事業(外部委託) ≪目的≫高齢者医療制度によって、前期高齢者納付金等が課せられることになり、多くの健保組合がこれまでの拠出金制度に比べ、負担が増大している。このような状況の下、広島連合会は、会員組合が安定した事業運営が図られるよう、広島連合会の共同事業として、組合が納付金負担軽減化のため行う前期高齢者訪問健康指導に対して支援する。 ≪対象者≫前期高齢者年齢(63～74歳)の被扶養者 ≪参加組合数≫14 組合</p>	令和4年度の効果を検証し、前期高齢者訪問健康支援事業を継続実施する予定。

【全国健康保険協会 広島支部】

項目		令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針①	がん	<ul style="list-style-type: none"> ○ 年度初めに対象事業所に対し、がん検診を含む生活習慣病予防健診を勧奨した。 ○ 健診受診率の低い事業所に対し、集団健診の案内を送付した。 ○ 協会けんぽ被保険者(35～74歳)に対し、広島県と協定を結び、がん検診の啓発と生活習慣病予防健診(事業者健診からのシフトを含む)の受診勧奨を行った。 ○ 協会けんぽ被扶養者(40～74歳)のデータを各市町へ提供し、各市町より住民健診(特定健診・がん検診)等の受診勧奨ハガキを送付した。 	令和4年度と同様。
	循環器疾患	<ul style="list-style-type: none"> ○ 健診:基本方針①がんと同様に実施した。 ○ 要医療者への受診勧奨:健診の結果、血圧・血糖・LDL コレステロールが要医療域にある未治療者に対し、健診機関による受診勧奨を実施した。健診結果の重度が高い者、健診機関からの受診勧奨後も未受診である者については、文書等による再勧奨を実施した。 ○ 治療中断者への受診勧奨:高血圧・糖尿病・脂質異常症の治療歴があるもののその後の医療機関受診が確認できない者に対して、受診確認及び受診勧奨を実施した。 	令和4年度と同様。
	糖尿病	<ul style="list-style-type: none"> ○ 健診:基本方針①がんと同様に実施した。 ○ 要医療者への受診勧奨:基本方針①循環器疾患と同様に実施した。 ○ 治療中断者への受診勧奨:基本方針①循環器疾患と同様に実施した。 	令和4年度と同様。
	COPD	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特定保健指導の際、禁煙者に対して禁煙外来の紹介や喫煙の害等の情報提供を行った。 ○ 健康宣言をしている事業所に対して、禁煙等についての健康講話を提供した。 	令和4年度と同様
基本方針②	働く世代	<ul style="list-style-type: none"> ○ コラボヘルスの一環として、「ひろしま企業健康宣言」を推進。県内の被保険者10人以上の事業所約1万社に対し、健診結果や生活習慣の時系列推移や医療費情報を見える化したヘルスケア通信簿を提供し、各事業所の健康課題の把握を通じて健康経営の浸透に努めた。被保険者10名未満の事業所に対しては「ひろしま企業健康宣言」への参加を募集し、健康経営の推進を図った。従業員の健康を重要視する健康経営のスタートとしての位置づけとして、事業所ひいては地域の健康づくりの好循環の定着・拡大に向けて、チラシ・ポスターを始め様々な媒体によりPRを実施した。 ○ 被扶養者に対しては、特定健診を受診しやすい環境づくりのため、無料健診会場の増加、がん検診との同時実施、骨密度測定・血管年齢等の無料オプション検査や、対象者には特定保健指導の案内を実施した。 	令和4年度と同様、健康経営勧奨の中で、「健康づくりの好循環」定着・拡大に向け取り組んでいく。

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針③	<ul style="list-style-type: none"> ○ 下記の他、多くの協議会等に参画 <ul style="list-style-type: none"> ・健康ひろしま21 推進協議会 ・広島県医療審議会 ・広島県国民健康保険運営協議会 ・ひろしま健康づくり県民運動推進会議 ・「がん検診へいこうよ」推進会議 ・広島県歯と口腔の健康づくり推進協議会 ・データを活用した働き盛り世代の生活習慣改善策に係る検討会 ・新たな財政支援体制制度検討委員会 ・広島県医療介護総合確保推進委員会 ・広島県医療費適正化計画検討委員会 ・広島県がん予防・検診推進会議 ・ひろしま食育・健康づくり実行委員会 ・広島県肝炎対策協議会 ・広島県依存症対策連絡協議会 ・職域における歯科保健推進会議 ・元気じゃけんひろしま21 推進会議 ・広島圏域地域医療構想調整会議 ・保険者協議会 ※様々なセミナー、会合や会議で、積極的に意見発信を行い、「健康経営」と「健康づくりの好循環」の定着・拡大に向けてPR している。 	<p>令和4年度に引き続き、「健康経営」の拡大、「健康づくりの好循環」の定着・拡大に向けて積極的にPRしていく。</p>

【広島県国民健康保険団体連合会】

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針① 循環器疾患	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特定健診の受診率向上に向けた広報 本県の市町国保の特定健診の受診率は、全国的にみて低い状況であることから、6月に受診勧奨ポスターを作成し、保険者に提供するとともに、公共交通機関等に掲示を行うなど、県民の受診意識の醸成を図っている。 ○ 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業 保険者等がレセプト・健診情報等を活用した保健事業の実施計画を策定する際に、本会の保健事業支援・評価委員会により、企画・立案段階からの助言や課題の分析、評価などを行い、保険者等が実施する保健事業がPDCAサイクルに沿って効率的・効果的に展開されるための支援を行っている。 ○ 国保データベース(KDB)システムの活用・促進 本会が保有する「健診・保健指導」「医療」「介護」等の各種データを効果的に利活用することで、地域における生活習慣病の状況や健康課題等を明らかにするなど、保険者等がデータに基づいて実施する保健事業等の支援を行っている。 ○ 日常生活圏域データ分析事業 日常生活圏域単位の健康課題の把握や地域包括ケアシステムの推進を図るため、県内125圏域の疾病別の医療費や生活習慣病等の統計情報を提供している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特定健診の受診率向上に向けた広報 特定健診の受診率向上は、全ての医療保険者に共通する課題であるため、これまでの国保単独での作成から、全ての医療保険者を対象とした内容により作成することとし、保険者協議会において実施する。 ○ 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業 令和4年度と同様 ○ 国保データベース(KDB)システムの活用・促進 令和4年度と同様 ○ 日常生活圏域データ分析事業 国保データベース(KDB)システムの地区割を日常生活圏域単位で設定することにより、同様の情報を随時取得できるため、システムの運用及び統計情報の提供を終了する。 なお、令和5年度から日常生活圏域単位での地区割変更を希望する市町に対しては、国保データベース(KDB)システムの地区割マスタの設定作業等を支援する。

項目		令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針①	糖尿病	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本方針①循環器疾患と同様 ○ 糖尿病性腎症重症化予防事業 保険者が実施する糖尿病性腎症の重症化予防や人工透析への移行防止を図る事業を支援するため、対象者情報に加えて、保健指導終了者の検査値の推移や医療機関の受診状況など、保険者において事業評価やフォローアップに活用できる情報を提供する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本方針①循環器疾患と同様 ○ 糖尿病性腎症重症化予防事業 令和4年度と同様
	次世代	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本方針①循環器疾患と同様 ○ 健康づくりポスターを活用した事業 若年時から健康に対する意識の啓発を図るため、小学校・中学校へ健康増進につながるポスターの募集を行うとともに、優秀作品を掲載したカレンダーを作成・配布し、広報等に活用することにより、被保険者の健康増進に対する意識の向上を図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本方針①循環器疾患と同様 ○ 健康づくりポスターを活用した事業 令和4年度と同様
基本方針②	働く世代	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本方針①循環器疾患及び糖尿病と同様 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本方針①循環器疾患及び糖尿病と同様
	高齢世代	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本方針①循環器疾患及び糖尿病と同様 ○ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施 国から示された「高齢者の特性を踏まえたガイドライン」に基づき、県及び広域連合と連携し、地域の健康課題を把握するためのデータ提供をはじめ、市町に対して高齢者の保健事業の実施に向けた研修会の開催や保健事業支援・評価委員会による助言等の支援を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本方針①循環器疾患及び糖尿病と同様 ○ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施 令和4年度と同様
基本方針③		<ul style="list-style-type: none"> ○ 在宅保健福祉活動者支援事業 広島県在宅保健福祉活動者の会会員及び在宅専門職(保健師・看護師・栄養士・歯科衛生士等)の資質の向上と相互の連携を図り、地域住民の健康づくりを推進している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 在宅保健福祉活動者支援事業 令和4年度と同様

健康づくり分野

【一般社団法人 広島県生活衛生同業組合連合会】

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針③	○ 各方面からのポスター等の提示	令和4年度と同様。

【一般社団法人 広島県精神保健福祉協会】

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針②	<ul style="list-style-type: none"> ○ 【相談事業】 こころの電話相談事業 月・水・金 9:00～12:00、13:00～16:30 ○ 【研修会の開催】 地域精神保健研修会及びひきこもり支援研修会 「ケアラー・ヤングケアラーの現状と支援～知って、見つけて、支えるために～」 講師：堀越 栄子 さん (一般社団法人日本ケアラー連盟 代表理事) ○ 地域社会交流促進研修会 「発達傾向の理解～特性を知って上手につき合う～」 講師：杉野 治彦 さん (一般社団法人青少年ワークサポートセンター広島 代表理事) 	令和4年度と同様。

【一般社団法人 広島市食品衛生協会】

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針①	<p>○ 当協会では、広島市の認定を受けて、食品衛生法に基づき、営業許可対象、届出対象施設に設置義務のある「食品衛生責任者」の養成講習会(以下、講習会。)を開催。</p> <p>当該講習会の科目において、「公衆衛生学(0.5時間)」として、公衆衛生の目的、疾病(動物由来を含む感染症)の予防、公衆衛生行政、環境衛生の目的、生活環境の衛生、持続可能な社会に向けた取組の必要性、及び労働作業環境における健康管理(一般健康診断)等の概要について、専門職員(食品衛生監視員資格者)が講習を実施。</p> <p>主な内容として、「健康寿命を延ばすには・・・」「生活習慣病を予防するには・・・」として、減塩など食生活の改善、適度な運動、休養の必要性、適正体重の維持、喫煙の害及びそ族昆虫の防除等、また、感染症等疾病の予防として、「衛生的な手洗い方法」について情報を提供。</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「広島市主催のイベント等の開催に関する基本方針」に基づき、講習会の定員を削減して開催(今年度の6月からは、e-ラーニングによる講習も開始)し、1月末まで、計29回実施、1,647人が受講。年度内、合計35回、約2,000人の実施見込。</p>	令和5年度は、食品衛生責任者養成講習会を25回計画している。 (受講者見込: 約1,500人)
基本方針②	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本方針①と同様。 ○ 当協会では、広島市から「生活衛生推進事業(市民ボランティア133名、主に高齢者による活動を支援)」の委託業務を実施しており、平成29年9月から「高齢者いきいき活動ポイント事業」に参加。 <p>令和4年度においても、新型コロナウイルス感染症の影響により、連絡会議や地域イベント等の開催見送りなどのため、啓発活動が困難であったが、可能な範囲で、児童、介護施設職員、食品事業者、市民に「衛生的な手洗い方法」の講習や食中毒予防キャンペーン事業を実施。また、生活衛生推進員に、現在、多発している海産魚類の寄生虫による食中毒やノロウイルス食中毒の予防方法等、最新の情報を提供。</p>	基本方針①と同様。 引き続き「生活衛生推進事業」において、「高齢者いきいき活動ポイント事業」に参加するとともに、地域の方々に、食の安心・安全や住まいに関する身近な衛生等について、情報を発信する。

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針③	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本方針①と同様。 ○ 公衆衛生の向上には地域社会の努力が必要であり、地域社会における公衆衛生活動として、主に保健所、保健センター等で、①生活習慣(食生活、運動、休養、喫煙、飲酒)の適正化、②栄養改善、予防接種、健康診断、③食中毒・感染症予防などが行われていることについて講習会を通じて、食品関係事業者や市民に情報を提供。 	基本方針①と同様。

【公益財団法人 広島原爆障害対策協議会】

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針①	<p>がん</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ がん検診受診率向上の為検診/健診の利便性を高める <ul style="list-style-type: none"> ・5つのがん検診(大腸・肺・胃・子宮・乳がん)と特定健診の同時開催を86ヶ所←65件昨年度(平日69回、休日17回)実施予定 ・夜間の集団検診を延5会場で実施(肺がん・大腸がん・乳がん及び健康診査) ・協会けんぽ被扶養者を対象とする特定健康診査と5大がん検診の同時実施を延6会場で実施 ・広島市健康づくりセンターにおいて、平日に加えて引き続き毎月第2, 4, 5土曜日は特定健診、肺がん検診、大腸がん検診、胃がん検診(胃内視鏡検査を除く)を実施。加えて第3日曜日には乳がん検診、子宮がん検診を予約制により実施 ・施設胃がん検診においては胃内視鏡検査を50歳以上の方に実施(12月末2042件←1956件昨年度12月末) ・胃透視による胃がん検診の受診者で「慢性胃炎」の所見がある場合、事後指導でピロリ菌に感染している可能性が高い事を通知 ○ 成人喫煙率の減少;詳細は「COPD」を参照 ○ 健康科学館にて以下のパネル展を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・パネル展「乳がん予防」令和4年10/1～10/31、「女性の健康」令和5年3/1～3/31 予定、「たばこ健康」令和4年5/1～5/15 	令和4年度と同様。
	<p>循環器疾患</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 喫煙者・耐糖能異常者・高血圧者などの動脈硬化の疑われる受診者に対し CAVI 検査や頸動脈超音波検査を行って異常者に対しては事後指導を行い、治療等が必要な者には医療機関を紹介 ○ 健康科学館にて以下の企画展を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・企画展「小さいけれども働きもの！血液」令和4年3/12～7/10 ・パネル展「たばこ・アルコールと健康」令和4年5/1～5/15 	令和4年度と同様。
	<p>糖尿病</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 健診での耐糖能異常者に早期発見の為 75gOGTT 施行を45件(12月末)←62件昨年度12月末 ○ 糖尿病予防等のため健康サポートを18件 (12月末)行った←36件(昨年度) ○ 同様に任意型健診のオプションとして行っている栄養・運動サポートは161件(12月末)である。←171件(昨年度) ○ 健康科学館にて以下の企画展・パネル展を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・パネル展「糖尿病予防」R5.2/1-2/28 予定 ・企画展「小さいけれども働きもの！血液」3/12～7/10 	令和4年度と同様。
	<p>COPD</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 禁煙の影響、禁煙の効果のデータを示し、センターにおいて積極的な禁煙指導を実施。新たに同意を得られた喫煙者に対してアンケート調査を行い呼吸器疾患やニコチン依存の実態の調査を実施。同意を得られた受診者の中で、最近増加している加熱式タバコの使用者の呼吸器症状、禁煙意欲などのアンケート調査を実施。 ○ 健康科学館にて以下のパネル展を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・パネル展「たばこアルコールと健康」5/1～5/15 	令和4年度と同様。

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針②	<p>次世代</p> <ul style="list-style-type: none"> ○健康科学館にて以下の企画展・講座・パネル展を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・企画展「からだ大冒険 知恵と体力でなぞを解け」7/23～11/6 「骨コツボーン！鍛えてマッスル！」R5.3/11～7/9 予定 ・学習イベント「科学館で自由研究」8/24～8/26 62名 「本で体の謎を解け」8/3～8/5 55名 「クイズラリー」4/29 13名 8/17～8/21 59名 ・パネル展「食育」4/1～4/30、「たばこ・アルコールと健康」5/1～5/15、 「お口の健康」6/1～6/30、「女性の健康」3/1～3/31 ・育児講座「パパのための子育て実践講座～ふれあい遊びでパパも体力アップ」10/13 10名、11/14 16名 	<ul style="list-style-type: none"> ○健康科学館にて企画展の開催 (働く世代参照)
	<p>働く世代</p> <p>基本方針1と同様</p> <ul style="list-style-type: none"> ○5つのがん検診と特定健診の同時開催86ヶ所(平日:69回 休日17回)を実施予定 ○広島市健康づくりセンターにおいて、平日に加えて引き続き毎月第2,4,5 土曜日、第1,3 日曜日は特定健診、肺がん検診、大腸がん検診、胃がん検診(胃内視鏡検査を除く)を実施。第3日曜日には乳がん検診、子宮がん検診を予約制により実施 ○休日の集団検診(特定、大腸・肺・胃がん検診)の同時実施 ○特定健診において、健診受診日に特定保健指導を同時実施 動機づけ支援251件←昨年度221件 (いずれも12月末) 積極的支援186件←昨年度101件 (いずれも12月末) ○健康科学館にて以下の企画展・講座・パネル展を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・企画展「小さいけれども働きもの！血液」R4.3/12～7/10 「からだ大冒険！知恵と体力で謎を解け」7/23～11/6 「イキイキ脳でスッキリするのう 今こそ脳活始めよう」11/12～R5.3/5 ・健康講座「骨コツボーン！鍛えてマッスル」R5.3/11～7/9 予定 「小さいけれども働き者の血液のチカラを知ろう！」6/4 7名 「運動で高めよう！血液のチカラ」6/26 20名 ・パネル展「たばことアルコールと健康」5/1～5/15、「お口の健康」6/1～6/30、「ウォーキング」9/1～9/30、「乳がん予防」10/1～10/31、「癒しの処方箋」R5.1/5～1/31、「女性の健康」R5.3/1～3/31 ・育児講座「パパのための子育て実践講座～ふれあいあそびでパパも体力アップ」10/13 10名、11/14 16名 	<ul style="list-style-type: none"> ○健診に関しては一部の土曜日・日曜日以外は令和4年度と同様 ○健康科学館にて企画展の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・企画展「骨コツボーン！鍛えてマッスル！」R5.3/11～7/9 ・企画展「みんなあつまれ！わくわく☆遊びの世界へ」R5.7/22～11/5 ・企画展「ウエル嚙ム！お口の健康づくり」R5.11/11～R6.3/10 ・企画展「からだは食でできている！～地元食材でパワーアップ」R6.3/16～7/7 その他、健康講座、学習イベント及びパネル展、育児教室を開催する
基本方針③	<p>高齢世代</p> <ul style="list-style-type: none"> ○介護保険要支援・要介護認定者の増加の抑制 <ul style="list-style-type: none"> ・骨粗鬆症検診受診率の向上及び精検、治療の連携の強化 要支援・要介護の原因となる骨粗鬆症による骨折予防の為、検診受診率を向上させ、要精検者には当日精検を実施し医療機関への橋渡しをスムーズに行っている ・ロコモティブシンドロームに対して待合にパンフレットを置き認知度向上に努めている。健診受診者で希望者には有料ではあるがロコモチェックを行っている(12月末、6件←11件昨年度) ・軽度認知障害のスクリーニング検査を実施(12月末、59件←42件昨年) ○健康科学館にて以下の企画展・講座・パネル展を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・企画展「イキイキ脳ですっきりのう 今こそ脳活始めよう」11/12～3/5 「骨コツボーン！鍛えてマッスル！」R5.3/11～7/19 ・健康講座「運動で高めよう血液のチカラ」6/26 20名 「ヨガで腸を元気に」9/6 12名 9/13 15名 「脳の健康と認知症予防」R5.1/22 予定 ・パネル展「たばこ・アルコールと健康」5/1～5/15、「お口の健康」6/1～6/30、「ウォーキング」9/1～9/30、「乳がん予防」10/1～10/31、「糖尿病予防」R5.2/1～2/28 予定 	<ul style="list-style-type: none"> ○令和4年度と同様 ○健康科学館にて企画展の開催 (働く世代参照)
	<p>基本</p> <ul style="list-style-type: none"> ○健康科学館にて以下の講座を実施 <ul style="list-style-type: none"> ヘルスサポータ育成講座(離乳食) 令和4年5/28 ヘルスサポータ育成講座(接遇研修) 令和4年7/9 ヘルスサポータ養成講座 令和4年11/18, 19 	<p>令和4年度と同様。</p>

【特定非営利活動法人 日本健康運動指導士会広島県支部】

項目		令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針①	がん	<p>自粛・行動制限による運動不足解運動の課題解決にむけて普及推進を更に進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ (公財)日本医師会、スポーツ庁・NPO 法人日本健康運動指導士会による「with コロナ時代に運動不足による健康二次被害を予防するために」の普及啓発。 ○ 厚生労働省「身体活動指針2013及びアクティブガイド」の普及と「今より+10分(プラステン)多く動く」の推進。 ○ WHO による身体活動の指針、2018年「Global Action Plan on Physical Activity2018－2030(GAPPA)」のエビデンスに基づき当会において運動を啓発推進。 ○健康運動指導士認定単位講習会 <ul style="list-style-type: none"> ①(主催)NPO 法人日本健康運動指導士会 (公財)健康・体力づくり事業財団更新必修講座開催 (令和4年3月予定) 講師:公財)健康・体力づくり事業財団 下光輝一 他、2名講師 ②広島県支部主催研修会 1回～2回開催予定 	<p>3年間のコロナ禍における体力の低下に伴う、疾病予防における運動指導。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 元気じゃけんひろしま21(第二次)における課題解決として全世代の「身体活動・運動」の増加と座位行動の減少の推進啓発 ② 厚生労働省「身体活動指針2013及びアクティブガイド」の普及と「今より+10分(プラステン)多く動く」の推進。 ③ WHO 身体活動指針の普及啓発
	循環器疾患	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本方針①がんと同様。 自粛や運動不足による健康二次被害への運動推進の取組 ○ 各保健センター主催による生活習慣病予防講座へ当会会員健康運動指導士による講義と運動指導の開催 ○ 循環器疾患予防のための研修講師等 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本方針①がんと同様。 ○ 各保健センター主催による生活習慣病予防講座へ当会会員健康運動指導士による講義と運動指導の開催 ○ 循環器疾患予防のための研修講師等
	糖尿病	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本方針①がんと同様。自粛や運動不足による健康二次被害への運動推進の取組 ○ 各保健センター主催による生活習慣病予防講座へ当会会員健康運動指導士による講義と運動指導の開催 ○ 重症化予防事業への運動指導の取組 ○ 糖尿病重症化予防対策検討委員会(広島市) ○ 糖尿病の最新治療における県内専門職研修会(運動指導の立場から。多職種連携情報共有) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本方針①がんと同様。 ○ 各保健センター主催による生活習慣病予防講座へ当会会員健康運動指導士による講義と運動指導の開催 ○ 重症化予防事業への運動指導の取組 ○ 糖尿病重症化予防対策検討委員会(広島市) ○ 糖尿病の最新治療における県内専門職研修会(運動指導の立場から。多職種連携情報共有)
	COPD	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本方針①がんと同様。自粛や運動不足による健康二次被害への運動推進の取組 ○ 各保健センターや、関係団体へ当会健康運動指導士の派遣 	令和4年度と同様。
基本方針②	次世代	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自粛に運動不足による健康二次被害への運動推進の取組 ○ 各保健センター主催による、こども園、幼稚園等で親子ヨガ、親子体操等当会会員健康運動指導士による体操運動講座の開催の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本方針①がんと同様。 ○ 各保健センターや、関係団体へ当会健康運動指導士の派遣 3年間のコロナ禍における運動不足による健康二次被害に伴う体力低下対策、運動推進の取組 ○ 各保健センター主催による、こども園、幼稚園等で親子ヨガ、親子体操等当会会員健康運動指導士による体操運動講座の開催

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針③	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各団体とのコラボヘルスの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・保健医療分野との連携による運動普及推進の取組 ・産業保健、保険者関係などコラボ協力による運動普及の取組 ○ 運動推進委員の養成・育成 ○ 各協議委員として参画 <ul style="list-style-type: none"> ・健康ひろしま21(広島県)(他自治体) ・元気じゃけんひろしま21 評価委員 ・広島市社会教育委員 ・ひろしま県民健康づくり推進会議 ・広島県スポーツ推進審議会 ・広島県スポーツアドバイザーボード 	

【特定非営利活動法人 ひろしまレクリエーション協会】

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画	
基本方針②	次世代	<ul style="list-style-type: none"> ○ チャレンジ体験スクール <ul style="list-style-type: none"> ・小学1年生～高校3年生 51名 ・2022年6月～2023年2月日帰り1泊2日全9回 各地で様々な体験活動を実施 ○ たくましい広島っ子 <ul style="list-style-type: none"> ・小学1年～6年生 21名 ・2022年9月～12月 日帰り全4回 ・竹屋公民館を中心に開催 ○ オータムディキャンプ <ul style="list-style-type: none"> ・小学1年～中学生対象 37名 ・2022年11月6日(日) ・安佐北区 スクウスクウの森で開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○ チャレンジ体験スクール 2023年6月～2024年2月 ○ サマーキャンプ 2023年8月
	働く世代	<ul style="list-style-type: none"> ○ レク塾 <ul style="list-style-type: none"> ・2022年5月～2023年1月 全5回オンラインで実施 77名参加 ○ 広島市ウォークラリー大会 <ul style="list-style-type: none"> ・2022年5月8日(日) 45名参加 ○ 広島市スポレク祭への指導者派遣 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広島市ウォークラリー大会 2023年5月 ○ 広島市スポレク祭への指導者派遣 2023年10月
	高齢世代	<ul style="list-style-type: none"> ○ ねんりんピック広島予選会 <ul style="list-style-type: none"> ・タッグバードゴルフ 2022年4月29日(金) 11名 ・ウォークラリー 2022年5月8日(日) 10名 ○ 地域の健康教室・高齢者サロンへの指導者派遣 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ねんりんピック広島予選 <ul style="list-style-type: none"> ・カローリング 2023年4月 ・ウォークラリー 2023年5月 ○ 地域の健康教室・高齢者サロンへの指導者派遣
基本方針③	<ul style="list-style-type: none"> ・広島市ウォークラリー大会 ・ねんりんピック広島予選会 ・レクリエーションインストラクター養成講座 ・レク塾 ・レクリエーション見本市 ・若手人材育成研修会 ・地域の高齢者サロン運営者研修への講師派遣 ・地域の健康教室・高齢者サロンへの指導者派遣 ・広島市スポレク祭への会員派遣 	<ul style="list-style-type: none"> ・広島市ウォークラリー大会 ・ねんりんピック広島予選会 ・レクリエーションインストラクター養成講座 ・若手人材育成研修会 ・福祉レクリエーション研修会 ・レクリエーション見本市 ・地域の高齢者サロン運営者研修への講師派遣 ・地域の健康教室・高齢者サロンへの指導者派遣 ・広島市スポレク祭への会員派遣 	

【広島県禁煙支援ネットワーク】

項目		令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針①	がん	○「第18回研修会」を福山市医師会が幹事団体として、オンデマンド(動画配信)方式で開催予定としている。 なお、時期的には、令和4年度内を予定している。	○「第19回研修会」を広島県医師会が幹事団体として開催予定。
	COPD	○ スモークフリーアドバイザーの養成を目的に、スモークフリーピンバッチを関係各位に提供している。	○ 各禁煙関係団体と協力し、スモークフリーピンバッチの普及活動を引き続き行う。
基本方針③		基本方針①と同様	基本方針①と同様

【広島県スーパーマーケット協会】

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針③	○ 各方面からの情報や連絡等を加盟企業(13社)へEメール等で配信。 ○ 各方面からのポスター等の掲示に協力。 ○ 「酒類販売管理者講習」の中で酒類の効用と健康に与える影響(急性アルコール中毒・慢性影響による障害・アルコールによる社会的影響等)について講義、特に20歳未満の者の飲酒による影響について講義し、未成年者(20歳未満の者)には絶対酒類を販売しないことと、「年齢確認の実行」を実施するよう講義。 【受講者数】 1月:19名、4月:47名、5月:44名、7月:37名、10月:20名	令和4年度と同様 (酒類販売管理者講習も年4回以上を計画)

【広島市スポーツ推進委員協議会】

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針③	○ スポーツ推進委員として資質の向上を図るため、各種スポーツ・レクリエーション研修会等に参加し、生涯スポーツの現状と問題点を把握するとともに、広島市の地域スポーツの振興に寄与することを目的に、各種研修会や研究大会を開催。 ○ リーダー研修会・区別伝達講習会 地域におけるスポーツ・レクリエーション活動指導者の資質を養うため、実技の研修を実施。また、リーダー研修会参加者は研修内容の伝達と指導者としての資質・能力の向上を図ることを目的に、各区で伝達講習会を実施。 今年度は、「健康推進講座(腸内環境編)」、「室内モルック」を実施。 ○ 実務研修 地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の振興のため、各学区におけるスポーツ活動の指導・普及を目的に、ニュースポーツの実技及び初心者指導のノウハウを習得し、資質の向上を図る研修会を実施。 今年度は、NPO法人ひろしまレクリエーション協会から講師を招き、レクリエーション・サポーター研修を開催予定。 (2月4日、5日、18日、19日予定)	活動の趣旨は令和4年度と同様である。 各種研修会や研究大会の内容を変更し実施予定。 なお、実務研修は、スポーツ活動中の事故発生に備え、心肺蘇生法の技能を習得し、適切な応急手当を実践する能力を身に着けるため、「普通救命講習I」を実施予定。

地域団体

【公益財団法人 広島市老人クラブ連合会】

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針② 高齢世代	<p>1 市区老連と一体となって、各地区単位クラブは様々な形で「健康寿命延伸」活動に取り組んでおり、持続可能な「健康づくりと交流の場」を幅広く提供する高齢社会の中核的団体である。</p> <p>2 主な活動事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 健康づくりと介護予防 <ul style="list-style-type: none"> ・グラウンドゴルフ、ウォーキング、ゴルフコンペ等 ・各種健康講座(認知症、癌、生活習慣病、口腔ケア等) ・健康増進教室、百歳体操、スポーツ大会・体力測定会等 ○ 生きがいと教養づくり <ul style="list-style-type: none"> ・カラオケ、社会見学、文化教養講座、麻雀、絵画等 ・各種教養講座(高齢者詐欺、交通安全等) ○ 仲間づくり <ul style="list-style-type: none"> ・文化交流サロン、ひとり暮らしの会、誕生会、親睦会等 ・レクリエーション(日帰り・1泊研修旅行、近場社会見学) ○ 友愛と社会奉仕活動 <ul style="list-style-type: none"> ・ひとり暮らし高齢者「健康交流活動」 ・ひとり暮らし高齢者の見守り、在宅訪問、家事援助等 ・児童登下校の見守り、三世代交流事業 ・地域の環境美化活動 ○ リーダーの育成 <ul style="list-style-type: none"> ・指導者研修会、女性リーダー研修会等の開催 ○ 老人クラブ加入率向上に取り組み、高齢社会を担う「中心的存在」を目指す。 <ul style="list-style-type: none"> ・加入促進チラシによる戸別訪問、会員増強推進特別報奨金の交付 <p>※前年同様にコロナ禍の影響で計画事業の多くが中止を余儀なくされ、会員の健康面の低下が危惧されたが、色々工夫しながら可能な限り前向きに取り組み、自助・共助の活動成果を上げた。</p> <p>3 他団体との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 広島市老人福祉施設連盟(老人福祉大会の共催等)、広島市文化財団(ねんりんピック市選手団派遣、高齢者作品展の共催等)、広島市社会福祉協議会、民生委員児童委員連絡協議会、交通安全推進協議会等 ○ 行政(区役所)連携による、会員増強モニター広告放映 ○ 広報紙「市民と市政」への活動掲載、庁舎内での広報紙・ポスター等の配布・掲示の後方支援 	<p>概ね令和4年度と同様予定</p> <p>令和5年健康活動啓発事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ○アフターコロナとして、1人でも簡単に取り組める「健康ウォーキング」の啓発を促進 <ul style="list-style-type: none"> ・「ウォーキング啓発研修会」 ・単位クラブの「ウォーキング部設立」促進等
基本方針③	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本方針② ライフステージに応じた健康づくりと同様 	令和4年度計画と同じ予定

【社会福祉法人 広島市社会福祉協議会】

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">基本方針② 高齢世代</p>	<p>○ ふれあい・いきいきサロンの設置推進 地域の人々が集い、顔の見える関係づくりとして市域140地区社協、全市 1,425 箇所で開催。 (R4.4.1現在) その参加者の多くは高齢者で、ほとんどのサロンは月 1 回以上開催している。内容は健康や食生活に関する講座や軽スポーツ、ウォーキング等、高齢者の健康づくりに資するものが多い。</p> <p>○ 介護予防・日常生活支援総合事業の実施 一般介護予防事業の地域高齢者交流サロン・地域介護予防拠点の公募や活動に関する相談に市社協及び区社協に配置された生活支援コーディネーターが関わっている。令和4年度は月1回以上開催の地域高齢者交流サロン327箇所、週1回以上開催の地域介護予防拠点121箇所。 (R4.7.1現在)</p> <p>○ 広島市シニア大学・大学院の運営 約470名の高齢者が毎月2回の講座、サークル活動、自治会活動に参加している</p>	<p>活動の趣旨は令和4年度と同様の予定。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">基本方針③</p>	<p>○ 東区では、地域共生社会の実現を目指し、地域団体や医療・介護関係機関、障害者相談支援事業所を構成員とした「東区地域共生社会の実現に向けたネットワーク会議」を平成31年度に設置し、介護予防や健康づくりのため、地域団体や関係機関が連携した好事例の情報交換等を行っている。</p> <p>(1) 地域ぐるみの健診受診率向上の取組 昨年度から、東区公衆衛生推進協議会、東区地域女性団体連合会等の地域団体や東区医師会、地域包括支援センター等の医療介護関係機関、障害者支援事業所と連携し受診率向上の取組を実施。 (具体的な取組) ・家族や知人への受診勧奨 ・スーパーやコンビニへのチラシの設置 ・町内会の掲示板へのポスター掲示や回覧 (その他) ・地区担当保健師が医療機関、薬局、歯科医院に対し、訪問や文書を通じて、受診の声かけやポスター掲示を依頼。</p> <p>(2) 早稲田学区における地域防災プラットフォームの取組 地域共生社会の実現に向けた先駆的な取組として、昨年度から、地域防災の課題を解決するため、行政機関と地域団体のみならず、大学関係者、医師会、公共交通機関、メディア、NPO 法人等が連携・協働する新たなコミュニティ・ネットワークを立ち上げている。 また、この地域防災プラットフォームは、3か月に1回程度開催し、参加者がお互いの活動について情報交換、意見交換を交わしながら顔の見えるゆるやかなネットワークを継続していくことで、平時における各機関・団体との連携が可能になるとともに、いざという時の相互連携や協力を図り、防災・減災に繋げようとするものである。 今年度は4回開催し、早稲田学区内における平成30年7月豪雨災害の被災現場の視察を行って災害の危険性を共有するとともに、避難行動要支援者に対する取組や避難所での新型コロナウイルス感染症対策やエコノミークラス症候群の予防等の意見交換を実施して、地域防災力の向上に取り組んだ。</p>	<p>令和4年度と同様。</p>

【特定非営利活動法人 広島市公衆衛生推進協議会】

項目	令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針①	<ul style="list-style-type: none"> ○ 健康教室(健康づくり運動)の開設(令和4年12月31日現在) <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数:58回、参加人員:1,906人 ・各学区(地区)公衛協において、メタボリックシンドロームやロコモティブシンドロームの改善、生活習慣病の予防や、新型コロナウイルス感染対策など、健康に関する知識の普及と実践を行った。 (例)下記のテーマで健康教室を開催 <ul style="list-style-type: none"> ・感染予防のおはなし ・今日から始まる!健康なからだづくり 人生100年時代あなたはどうぞ過ごしますか? ・からだ元気教室「生活習慣病予防」 ○ 健康診査受診向上運動 <ul style="list-style-type: none"> ・「健診サポーター養成講座」を受講し、受診勧奨のための知識・情報を得た。 ・地域において受診勧奨チラシを配布するなど、健康診査やがん検診の受診向上運動を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 健康教室(健康づくり運動)の開設 <ul style="list-style-type: none"> 健康に関する知識の普及と実践を目的に、各学区(地区)において、健康教室を開催し、専門講師等による講義・質疑・体験交流を行う。 ○ 健康診査受診向上運動 <ul style="list-style-type: none"> 「健診サポーター養成講座」を積極的に受講し、広島市から検診・健診通知を受けた受診対象者をはじめ、広く地域住民に対して受診勧奨チラシを配布するなどして、健康診査の受診勧奨を行う。
基本方針②	<ul style="list-style-type: none"> ○ 健康教室(健康づくり運動)の開設(令和4年12月31日現在) <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数:16回。参加人員:417人 ・生活習慣病の予防のほか、精神疾患、介護や認知症の予防をテーマに知識の普及と実践を行った。 ○ 健康診査受診向上運動 <ul style="list-style-type: none"> 基本方針①と同様 	<p>基本方針①と同様。</p>
基本方針③	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域ぐるみの公衆衛生組織活動 <ul style="list-style-type: none"> 学区(地区)、区、市のそれぞれのレベルで、各種環境保全や環境美化活動を行うとともに、公衆衛生推進委員の資質向上を図り、地域住民の連帯意識と相互のよりよい人間関係づくりを構築した。 ① 地域一斉清掃・門前清掃 ② 散乱ごみ追放運動 ③ 平和記念公園一斉清掃 ④ 環境講座 ⑤ 清掃施設見学 ⑥ 公衆衛生推進委員の研修、講習 ⑦ 啓発用回覧板の作成等 ※今年度はコロナ禍により、規模の縮小や一部未実施のものがあつた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域ぐるみの公衆衛生組織活動 <ul style="list-style-type: none"> 各種環境保全や環境美化活動を行うとともに、公衆衛生推進委員の資質向上を図り、地域住民の連帯意識と相互のよりよい人間関係づくりを構築する。 ①～⑥ 令和4年度と同様。 ⑦「犬フン放置禁止」「ごみポイ捨て禁止」等の啓発看板や回覧板の作成

【広島市学区体育団体連合会】

項目		令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針②	次世代	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバル <ul style="list-style-type: none"> ・期日: 令和4年10月9日(日) ・主催: 広島市、公益財団法人広島市スポーツ協会、広島市学区体育団体連合会、広島市スポーツ推進委員協議会、中国新聞社 ・自由参加のスポーツ・レクリエーション体験会では、普段体験できないニュースポーツをスタンプラリー形式で開催。子どもたちに、身体を動かす楽しさを感じるきっかけづくりができた。 	開催予定。 期日: 令和5年10月8日(日)
基本方針③		<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域社会体育の発展を期するためスポーツ・レクリエーションの普及に努め、市民の健康と体育・文化の伸暢に寄与することを目的とし活動している。 ○ スポーツ講演会開催事業 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツを通じて、生涯にわたって心身ともに豊かな生活の実現に資することを趣旨として講演会を行っている。 ・期日: 令和4年11月19日(土) ・場所: 広島国際会議場 フェニックスホール ・参加人数: 298人 ・演題: 「世界の舞台を目指して」 ・講師: 木村文子氏 ((株)エディオン 女子陸上競技部 一般種目ブロックコーチ) 	趣旨は令和4年度と同様である。 講演の内容を変更し実施予定。 期日: 令和5年11月18日(土) 場所: 国際会議場 ダリア

【広島市子ども会連合会】

項目		令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針②	次世代	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広島・長崎市児童生徒平和のつどい コロナウイルス感染症の影響により、訪問による平和のつどいは中止としたが、8月19・20日にオンライン交流会及び広島市と長崎市から届いた折り鶴を平和記念公園に献花等実施した。 ○ 夏季球技中央大会 9月4日(日)予定どおり感染防止対策を徹底し、実施した。 <p>※その他計画していた指導者講習会やリーダー養成講座等の行事が中止せざるを得なかった。</p>	令和4年度と同様に、状況を踏まえながら検討する。

【広島市地域女性団体連絡協議会】

項目		令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針①	がん	○ 定期健診の受診率が低いのでその旨の説明をして受診するように奨励をしている ○ チラシなどを配布して会員に啓発している	令和4年度と同様に実施予定
	循環器疾患		
	糖尿病		
	COPD	COPDについての説明を行う	
基本方針②	高齢世代	○ いきいき百歳体操の実施 ○ グランド・ゴルフ ○ ウォーキング	令和4年度と同様に実施予定
方針③	基本	○ 地域に根差した女性団体としての特性を活かし、女性の視点から地域と人とのつながりや支えあいを深める	令和4年度と同様に実施予定

【広島市民生委員児童委員協議会】

項目		令和4年度取組状況	令和5年度計画
基本方針②	次世代	○ 健康相談室やオープンスペース等で、少数グループではあるが交流や相談を再開することができた。同世代の親子の顔合わせや、本や遊びの方法、保健師や保育園等の公的機関との関わりも少しずつ実施できた。保育園や小学校、中学校からの“おたより”から、子どもたちの健康状態や給食等の情報を知ることができ、家庭へのフォロー対策が早くできた。	他機関や他団体と共同して子ども達が色々なことに挑戦できる居場所づくりに努める。
	働く世代	○ 生活習慣病予防や早期発見を呼びかけ、掲示板やポスティングで特定健診の情報を提供し、周知を図った。	令和4年度と同様に取組状況を踏まえながら検討する。
	高齢世代	○ 長いコロナ禍で外出することが極端に億病になって巣ごもりが目立ち、フレイルが多くみられた。制限をしながら百歳体操等のサークル活動を再開する。 認知症や口腔ケア、栄養についての知識を求められるようになり、対応したり、チラシによる情報提供をした。 精神的な不安等の軽減のため、地域での見守りを強化するため、地域包括支援センターや社会福祉協議会と協力して見守り事業に取り組み、登録申請を進めてきた。	令和4年度と同様に取組状況を踏まえながら検討する。
方針③	基本	○ 色々な方法で工夫しながら全世代に健康に関する情報を提供することができた。	令和4年度と同様に状況を踏まえながら検討する。